

市長メッセージ

昨年8月の住民投票のご協力有難うございました。約半年経過しておりますので現状をご報告いたします。計画の白紙化後、早から本庁舎・別館・消防庁舎に対し、令和4年度迄に耐震診断を行うべき趣旨の命令書が発出されました。まずは、耐震診断に要する経費について、3月議会でご判断頂くこととなります。一方、専門委員会である「外部検討委員会」から、意見書(12P中段)が提出されました。今後、1月中に委員会による(A賛成・B反対)の立場の方から意見聴取が行われる事となっております。大きな課題でありました令和2年度迄の国の有利な財政支援策は、使えなくなった為、新たな支援策を検討して頂けるよう要望してまいります。今後、市民の皆様方のご意見を伺い、耐震補強・大規模改修・移転建設等、現実的なあらゆる可能性を検討してまいります。

垂水市長 尾脇雅弥

新庁舎建設 住民投票以降の動き

令和2年8月9日
垂水市庁舎建設に関する住民投票

→ 新庁舎建設計画の見直し

令和2年8月28日～9月18日
令和2年第3回市議会定例会

→ 「垂水市役所の位置を定める条例改正案」 否決

令和2年10月1日
鹿児島県から建築物の耐震改修の促進に関する法律に基づく「命令書」

point 県からの命令書

- 対象施設
本庁舎、別館、消防庁舎
- 命令事項
対象施設を令和4年度末までに除却等を行わない場合は、耐震診断の結果を報告すること。

令和2年10月26日
第13回垂水市新庁舎建設検討委員会(外部委員会)

令和2年11月17日
外部委員会から「垂水市庁舎整備に対する意見書」の提出

point 外部委員会からの意見書

- ① 県の命令書に基づき早急に耐震診断を実施していただきたい。
- ② 外部委員会が市民意見を聴く機会を設けるように要請する。
- ③ 建設位置は、3箇所(市役所、市民館、旧フェリー跡地)とこれ以外の場所、または現庁舎の活用も含め検討すべきであること。
- ④ 新たな外部委員会の委員構成は、公募枠などを設けること。
- ⑤ 今後は、さらに市民への情報提供と情報共有を図り、市民との合意形成を図ること。

令和2年11月25日
第10回垂水市新庁舎建設等庁内推進委員会(内部委員会)

令和2年11月27日～12月18日
令和2年第4回市議会定例会

→ 補正予算(新庁舎建設関連事業費の減額)

※減額予算 16億6,529万2千円

point 市の現在の取り組み

- 現庁舎の安全性(耐震診断)に関する先進事例調査・情報収集
- 今後の庁舎の在り方や合意形成に関する情報収集・調査研究
- 新型コロナ対策や行政デジタル化といった新たな要素の情報収集・調査研究